

東京交響楽団



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Jonathan Nott, Music Director

Tokyo Opera City Series No.131 Wed. 21st Dec 2022, 19:00
at Tokyo Opera City Concert Hall

Beethoven: "Egmont" Overture
Beethoven: Symphony No.9 in D Minor, op.125, "Choral"

合唱: 東響コーラス
Tokyo Symphony Chorus

Conductor

KAZUYOSHI AKIYAMA

指揮: 秋山和慶



テノール: 村上公太
Tenor: Kota Murakami

ソプラノ: 秦茂子
Soprano: Shigeo Hata

メゾソプラノ: 杉山由紀
Mezzo soprano: Yuki Sugiyama

バリトン: 原田圭
Baritone: Kei Harada

秋山和慶「第九」

桂冠指揮者・秋山和慶&東響が贈る年末恒例の“歓喜の歌”

ベートーヴェン:

「エグモント」序曲

交響曲 第9番 二短調 op.125「合唱付き」

2022年
12/21 [水]
19:00

東京オペラシティシリーズ 第131回

東京オペラシティコンサートホール

京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」東口下車 徒歩5分

S¥8,000 | A¥6,000 | B¥4,000 | C¥3,000



お申込み・お問合せ TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511 [平日10:00~18:00 土日祝休み]

※やむを得ぬ事情により休業もしくは営業時間を変更させていただく場合がございます。 ※各種割引のお取扱いはございません

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>



新型コロナウイルス
感染拡大防止に、
ご協力をお願いします。



選べるプラン 20%引き
(4公演以上、S・A・B席組合せ自由)



シルバーエイジ割引 1,000円引き
(65歳以上の方、S・A・B席)



ハート割引 50%引き
(障害者手帳をお持ちの方とお付添い)



当日学生券 1,000円
(24歳以下の学生)



マエストロシート
(小中高吹奏楽部生無料招待席5組10名様)

※コロナウイルス感染拡大防止の観点から「マエストロシート」については中止させていただく場合がございます。詳細についてはTOKYO SYMPHONY チケットセンターへお問い合わせください。

チケットぴあ <https://pia.jp/t/tso/>

楽天チケット 050-5434-7343 <https://r-t.jp/tso>

e+ (イープラス) <https://eplus.jp/tokyoso/>

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

ローソンチケット 0570-000-407 <https://l-tike.com/tso/>

※掲載内容は2022年5月時点のものです。最新の開催情報は公式サイトにてご確認ください。

(チケットのご購入にあたっての注意事項) *会場にて平熱と比べて高い発熱があることが計測された方や37.5度以上の発熱があった方はご入場をお断りいたします。*会場では常時マスクの着用をお願いいたします。*感染者発生の場合お客様の個人情報保護等に提供する場合もございます。*今後の状況によっては公演内容の変更や公演を中止する場合がございます。*チケットお申込み後の変更・キャンセルはお受けできません。また、一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しできません。*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので、予めご了承ください。*チケットの紛失等での再発行はいたしません。*当利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。*未成年のお子様の入場はご遠慮ください。*表示価格はすべて税込価格です。

主催:公益財団法人 東京交響楽団 特別協賛: 華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン)

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

東京オペラシティシリーズ 第131回

【出演者プロフィール】



秋山和慶

(指揮/東京交響楽団桂冠指揮者)

Conductor: Kazuyoshi Akiyama

齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。

トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督を歴任。フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送、ケルンWDR放送、ベルリン放送、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版した。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

合唱:東響コーラス Tokyo Symphony Chorus

東京交響楽団専属のアマチュア混声合唱団として1987年に創立。「東京交響楽団と一体の演奏をし、より質の高い合唱付きオーケストラ曲のコンサートを提供すること」を目的としている。演奏する楽曲の背景や歌詞に使用されている言語に精通した、合唱指揮者・発声指導者・伴奏ピアニスト・言語指導者を招いた上で、公演毎に出演者を決定するオーディションを行う事で、常に演奏の質を高めている。2020年第32回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門「室内楽・合唱部門」賞を受賞。



東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市、八王子市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウイーン楽友協会をはじめ58都市78公演を行う。さらに「VRオーケストラ」や「LINEチケット」の導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス「TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION」をスタートしたほか、2020年3月にニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会が約20万人が視聴し注目を集めるなど、ITへの取り組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、正指揮者に原田慶太楼、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。



秦 茂子 (ソプラノ) Shigeko Hata, Soprano

国立音大、昭和音大大学院を経て2001年渡仏。パリ国立高等音楽院を満場一致の首席で卒業。2007年リリ・ナディア・ブーランジェコンクール1位入賞など受賞歴多数。パリ国立高等音楽院在学中に、モーツァルト「フィガロの結婚」伯爵夫人役にてオペラデビュー。その後、ブッチェニ「ラ・ボエーム」のミミ、「蝶々夫人」タイトルロールなどで評価を得る。アンサンブル・アンテルコンタンポランなど現代音楽のグループとの共演も多い。パリ在住。



杉山 由紀 (メゾソプラノ) Yuki Sugiyama, Mezzosoprano

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。二期会「ジュリオ・チェザレ」タイトルロールで好評を博し、以後、同「ナクス島のアリアドネ」作曲家、日生劇場「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ、びわ湖ホール「神々の黄昏」ヴェルグンデ、まつもと市民オペラ「山と海猫」花月等出演。パッハ「口短調ミサ」、モーツァルト「レクイエム」、メンデルスゾーン「エリア」等コンサート・ソリストとしても今後益々の活躍が期待されている。二期会会員



村上 公太 (テノール) Kota Murakami, Tenor

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。シンガポール・リリック・オペラで多数主演の他、近年、新国立劇場での活躍も目覚ましく、「夏の夜の夢」「こうもり」「カルメン」「ニュルンベルクのマイスタージンガー」等多数出演。同「蝶々夫人」ピンカートンでも絶賛を博した。コンサートにおいても、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」等出演、今最も注目を集めるテノールである。二期会会員



原田 圭 (バリトン) Kei Harada, Baritone

東京藝術大学卒業、同大学院修了。博士号(音楽)取得。日生劇場「夕鶴」「ヘンゼルとグレーテル」、二期会「フィガロの結婚」「三部作」等出演、殊に日本オペラの貢献には特筆すべきものがあり、石桁真禮生「卒塔婆小町」、三善晃「遠い帆」、間宮芳生「ニホンザル・スキトオリメ」等優れた音楽性と端正な歌唱で高い評価を得ている。コンサートでも、フォーレ「レクイエム」、エルガー「神の国」、石井真木「紋首台の歌」等多数出演。二期会会員

【東京オペラシティコンサートホール】

- 所在地
〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2
京王新線(都営地下鉄新線乗り入れ)初台駅東口下車 徒歩5分
都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅 A2出口から徒歩17分
新宿駅西口からバス約10分
*京王バス:宿41 宿45【幡ヶ谷不動等】下車
渋谷駅西口バスターミナルからバス約20分
*京王バス:渋64【東京オペラシティ】下車
*京王バス:渋61 渋63 渋66【東京オペラシティ南】下車
*都営バス:渋66【東京オペラシティ南】下車



■駐車場 7:00~23:30 (300円/30分)

- お車で越しのお客様へは、1時間の駐車料金の割引券がございます。当日、コンサートホール内1F、2Fビュッフェにて発行いたします。

- 連絡先 東京オペラシティコンサートホール 03-5353-0788 <http://www.operacity.jp/>



あらゆる人、家庭、組織にデジタル化の価値を提供し、すべてが繋がったインテリジェントな世界を実現する。

それがICT企業であるファーウェイのビジョンです。これは「誰一人、取り残さない」というSDGsの原則にもつながると考え、通信環境が整っていない地域のネットワークを整備することで、すべての人が平等に情報にアクセスできるよう努め、環境面でも、通信機器の消費電力を減らして、二酸化炭素排出量の削減につなげる活動をおこなっています。

未来の種 JAPAN

私たちはCSR活動の一環として、日本の中高生に向けてSDGsとICT研修プログラム「未来の種 JAPAN」を実施しています。

SDGsの基本理念や通信の基礎知識を紹介し、様々な分野における世界最新の技術・応用例を解説しています。

日本の若者のICTへの興味を喚起し

次世代を担うリーダーになってほしいと願っています。



取組事例



3 高品質の5Gテクノロジーにより、「遠隔医療」の実現を目指す炭鉱の運営にAIを導入、安全で効率的な「スマートマイニング」を実現



4 本を手話に翻訳するアプリで「聴覚障害児」の学習・読書をサポート 移動式のデジタル教室で「青少年のネットの適正利用」を指導



15 カメラやAIテクノロジーを活用し「生物多様性」の保全に貢献 太陽光エネルギーの電力変換効率の向上により「再エネ」の利用拡大へ